令和 9 (2027) 年度

文学部
学校推薦型選抜（公募制）

募集要項

哲　学　科

史　学　科

英語英米文化学科

ドイツ語圏文化学科

フランス語圏文化学科

教 育 学 科

必ずお読みください

本要項の記載内容は変更となる場合があります。最新の情報は本学入試情報ホームページに掲載する「入試制度の変更点」にてお知らせしますので、必ず出願前（入学検定料納付前）及び受験前にご確認ください。

学 習 院 大 学

― 目　　次 ―

1 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）…… 2

2 趣旨…… 2

3 募集人員…… 2

4 出願資格…… 2

5 出願手続…… 4

6 選考内容…… 5

7 合格発表…… 7

8 入学手続…… 7

9 過去の志願者・合格者・入学者数…… 8

10 納付金 …… 8

11 小論文の準備のために …… 8

12 教育学科　内容と準備 …… 9

13 入学検定料の返還手続 …… 10

14 在留資格の取得 …… 10

15 構内案内図 …… 11

16 Web 出願のご案内 …… 12

個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報について、法律及び「学習院個人情報保護規程」に基づき慎重に取り扱っております。

出願及び入学手続においてご記入いただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、「入学試験の実施」、「合格発表」、「入学手続」及びこれらに付随する業務の処理を行うために利用します。

また、統計処理した上記個人情報を、本学における「入学者選抜方法の検討」、「教育改善のための調査・研究」、「大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画）」、「広報活動」及びこれらに付随する業務のための資料として利用します。

なお、処理業務の一部は、本学アドミッションセンターより機密保持条項を含む契約を締結した業者に委託し、その際、必要な範囲で個人情報の全部又は一部を提供しますので、あらかじめご了承ください。

1　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）は、右記の QR コードよりご確認ください。

https://www.univ.gakushuin.ac.jp/academics/let/

2 趣旨

本学文学部では、哲学科・史学科・英語英米文化学科・ドイツ語圏文化学科・フランス語圏文化学科・教育学科で勉学することを強く志望する者に対して、学校推薦型選抜（公募制）を実施します。この制度は、学力試験のみによっては評価しがたい資質・能力を主に調査書や志望理由書等の資料によって判断するとともに、小論文や面接によって学科の特質への適応性を判定し、各学科にふさわしい学生を選抜するものです。

全国の高等学校から幅広く人材を募り、1 校あたりの推薦人数は制限しません。

3 募集人員

学　部	学　科	募集人員
文　学　部	哲　学　科	若　干　名
	史　学　科	若　干　名
	英語英米文化学科	若　干　名
	ドイツ語圏文化学科	若　干　名
	フランス語圏文化学科	若　干　名
	教　育　学　科	若　干　名

4 出願資格

次の各号の要件を全て備え、かつ学力・人物ともに優れ、高等学校長又は中等教育学校長が各学科に関する適性を考慮し責任をもって推薦する者。各高等学校長又は中等教育学校長が推薦できる人数は、特に制限しません。

(1) 学校教育法に基づく高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を令和 9（2027）年 3 月に卒業見込みの者（※）又は文部科学大臣の認定する在外教育施設の高等部を令和 8（2026）年 4 月以降に卒業した者若しくは令和 9（2027）年 3 月までに卒業見込みの者。なお、日本の高等学校在学中に外国の高等学校に留学した者の場合は、日本の高等学校を令和 8（2026）年 4 月から願書提出日までに卒業又は令和 9（2027）年 3 月までに卒業見込みであること。

（※）学校教育法施行規則第 104 条第 3 項の規定により令和 8（2026）年 4 月から令和 9（2027）年 3 月までに高等学校を卒業した者を含む。

(2) 本学部の志望学科で学ぶことに強い意欲を持ち、合格した場合は入学することを確約できる者。

(3) 高等学校の学業成績が優秀で、高等学校 1 年から 3 年 1 学期又は前期までの学習成績の状況が次表の範囲の者。

学　部	学　科	対象となる志願者の範囲
文学部	哲学科	全体の学習成績の状況が 3.8 以上
	史学科	全体の学習成績の状況が 3.8 以上
	英語英米文化学科	全体の学習成績の状況が 4.2 以上で、かつ英語の学習成績の状況が 4.4 以上（＊1）
	ドイツ語圏文化学科	外国語の学習成績の状況が 3.8 以上又はドイツ語技能検定試験 2 級以上
	フランス語圏文化学科	全体の学習成績の状況が 3.5 以上。参考情報として、以下のいずれかに当てはまる場合は、証明書類（写しも可）を提出することができる。 (1) 実用フランス語技能検定試験 4 級以上 (2) デルフ・フランス語学力資格試験（DELF）又はダルフ・フランス語上級学力資格試験（DALF）の資格取得
	教育学科	Ⓐ全体の学習成績の状況が 4.1 以上 Ⓑ全体の学習成績の状況が 4.0 以上で、かつ数学及び理科の履修した全ての科目の学習成績の状況が 4.2 以上（＊2） 上記のⒶ又はⒷに該当する者

※「学習成績の状況」算定にあたっては、高等学校学習指導要領における「主として専門学科において開設される各教科・科目」及び「学校設定教科・科目」についても、含めて算出してください。

＊1 「英語」については、英語に関連する各科目の評定の平均値を算出してください。

＊2 教育学科Ⓑの計算方法

$$\frac{\text{数学と理科の教科・科目の評定の合計数}}{\text{数学・理科の科目数}} = \text{数学及び理科の履修した全ての科目の学習成績の状況}$$

出願にあたっての注意

(1) 本学の学校推薦型選抜内での併願はできません。
※出願は、1 試験区分の 1 学科のみに限ります。

(2) 出願資格を満たさない者については、出願書類を受理しません。

(3) 出願後の学科の変更は、いかなる理由があっても認めません。

(4) 身体機能の障がいにより、受験及び就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願資格事前審査期間の最終日までに必ず本学アドミッションセンターにお問合せください。申請手順の詳細は、以下のホームページよりご確認ください（右記の QR コードからもアクセスできます）。
https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/consideration/

(5) 出願資格及び出願書類等に疑問のある場合は、必ず出願資格事前審査期間内（10 月 2 日（金）～ 10 月 9 日（金））に本学アドミッションセンターへお問合せください。出願資格事前審査期間内に出願資格が確認されていない場合は、出願が受理されないことがあります。

(6) 外国籍の方は、氏名をアルファベット表記及びカナ氏名のみ使用します。アルファベット表記は在留カード及びパスポートの綴りと同一にしてください。カナ氏名は本国での読み方とします。ただし、特別永住者はこの限りではありません。

出願資格事前審査

下記に該当する者が出願する場合は、出願資格の有無について事前に審査します。出願資格事前審査期間内（10 月 2 日（金）～ 10 月 9 日（金）書類必着）に、以下の書類を本学アドミッションセンター「学校推薦型選抜（公募制）出願資格事前審査係」宛に簡易書留にて郵送してください。

なお、本学が書類を受領してから審査回答までに、1 ～ 3 週間ほどかかります。

回答は、出願資格審査申請書に記載のメールアドレスに通知します。

(1) 事前審査の対象者

調査書の成績欄に空白の期間がある者（例：①学期中に留学している、②休学・留年している、③高等学校へ編入学・転入学した等）

(2) 必要書類

①出願資格審査申請書（理由書の提出は不要です）

https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/qualification/

②調査書（高等学校第３学年１学期又は前期まで（卒業生の場合は卒業まで）の成績が記載されたもの）

③留学先の成績証明書及び在籍期間証明書（高等学校入学以降、海外留学した者の場合）

・調査書に期間・国名・校名を追記したうえで、留学先の成績証明書及び在籍期間証明書を提出してください。留学先の在籍期間証明書を提出できない場合は、国内の在籍高等学校が作成する在籍期間証明書をもって代えることができます。なお、留学先の成績証明書に在籍期間（年月）の記載がある場合は、在籍期間証明書の提出は不要です。

※上記の出願資格のほか、出願書類について疑問がある場合も、上記出願資格事前審査受付期間内に本学アドミッションセンターまでお問合せください。

5 出願手続（Web 出願後、出願書類の提出が必要です）

1. Web 出願登録及び入学検定料納付期限：

令和８（2026）年 10 月 19 日（月）～ 11 月４日（水）15：00 まで

※この期間外は取り扱いません。

※ Web 出願登録及び、第１次選考入学検定料納付期限は、出願期間最終日の前日 11 月 4 日（水）15：00 に締め切りとなります。下記の出願期間（11 月 5 日（木）まで）とは異なりますので、十分ご注意ください。

入学検定料　　35,000 円

入学検定料の支払方法として、コンビニエンスストア、金融機関 ATM（Pay-easy）、ネットバンキング（Pay-easy）、クレジットカードが選択できます（入学検定料の他に手数料が必要です）。いったん提出した書類及び納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします（10 頁参照）。この場合、返還には時間がかかりますのであらかじめご承知おきください。また、手数料については、返還することができません。

2. 出願期間：令和８（2026）年 11 月１日（日）～ 11 月５日（木）

※提出方法は郵送のみです。「簡易書留かつ速達」扱いで送付してください（出願期間内必着）。出願期間を過ぎたもの（出願期間超過後の消印の押されたもの）又は出願書類に不備があるものは、受理しません。

※郵便局等の窓口営業時間を事前にお確かめのうえ、Web 出願登録及び、第１次選考入学検定料納付後、余裕を持って出願書類を送付してください。なお、遠方から送付する場合は、上記期限に関わらず、早めに出願書類を送付してください。

3. 出願書類等

志願者は、12 ～ 13 頁の「16Web 出願のご案内」を参照のうえ、下表の書類を全て出願用封筒に入れてください。なお、**下表の書類以外の提出は、一切認めません。**

出願に際し、虚偽の申請を行った者は、入学資格を失います。なお、いったん提出された書類は、返却しません。

1. 写真　2 枚	写真は、縦 4cm ×横 3cm、上半身無帽、正面向き、背景無地、出願前 3 か月以内に撮影したもので、アプリ等で画像（顔等）を加工しておらず、受験時に本人と確認できるもの。カラー・白黒のいずれでも可。裏面に志望学科と氏名を記入してください。
2. 調査書　※	在学学校長が作成したもので、厳封されたもの
3. 推薦書	本学所定の用紙 在学学校長が作成したもので、厳封されたもの
4. 志望理由書	本学所定の用紙 本学文学部各学科を志望する動機を 1200 字程度にまとめて記入してください。

※高等学校入学以降、海外留学に伴い、調査書の成績欄に空白の期間がある場合は、調査書に期間・国名・校名を追記したうえで、留学先の成績証明書及び在籍期間証明書を提出してください。留学先の在籍期間証明書を提出できない場合は、国内の在籍高等学校が作成する在籍期間証明書をもって代えることができます。留学先の成績証明書に在籍期間（年月）の記載がある場合は在籍期間証明書の提出は不要です。調査書の成績欄に空白の期間がない場合は、期間・国名・校名が記載した調査書を提出してください（留学先の成績証明書及び在籍期間証明書は不要となりますが、提出することも可能です)。それらの証明書を出願期間内に提出できない場合は、出願できません。なお、証明書が和文又は英文以外の場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を在学高等学校等で受けて提出してください。この場合、原本と証明された翻訳書類の両方を提出してください。(コピーの余白等に「原本と相違ないことを証明する」旨を記入（ゴム印等の使用可。消せるインクの使用不可）のうえ、学校印又は学校長の印を押印)

4. 受験票

受験票は必ず各自で UCARO から印刷し、試験当日に持参してください。

郵送は行いません。詳細は 13 頁をご確認ください。

6 選考内容：

選考内容：

哲　　学　　科	小論文（90 分)、面接
史　　学　　科	小論文１（30 分)・小論文２（60 分)、面接
英語英米文化学科	小論文（90 分)、面接
ドイツ語圏文化学科	小論文（90 分)、面接
フランス語圏文化学科	小論文（120 分)、面接
教　　育　　学　　科	小論文（60 分)、集団面接※①（80 分)、個人面接

※① グループディスカッションとプレゼンテーションを含む。

※小論文について

哲学科：当日与えられる課題で小論文を書く（日本語による)。

史学科：当日与えられる課題で小論文 1、小論文 2 を書く（日本語による)。

英語英米文化学科：当日与えられる英語の文章を読んで、それに関して小論文を書く（日本語による)。

ドイツ語圏文化学科：当日与えられる課題で小論文を書く（日本語による)。

フランス語圏文化学科：当日与えられる課題で小論文を書く（日本語による)。

教育学科：当日与えられる課題で小論文を書く（日本語による)。

1．実施日

小論文：令和８（2026）年 11 月 14 日（土）

面　接：令和８（2026）年 11 月 14 日（土）英語英米文化学科、教育学科

15 日（日）哲学科、史学科、ドイツ語圏文化学科、フランス語圏文化学科

2．合否判定の方法及び基準：調査書、推薦書、志望理由書、小論文、面接により総合的に判断し合否判定を行います。

3．科目及び時間（学科ごとに時間が異なりますのでご注意ください）

<table>
<tr><th>学　　科</th><th>11 月 14 日（土）</th><th>11 月 15 日（日）</th></tr>
<tr><td rowspan="2">哲　学　科</td><td>13：00 ～ 14：30</td><td rowspan="5">面　接　※②</td></tr>
<tr><td>小論文</td></tr>
<tr><td rowspan="3">史　学　科</td><td>13：00 ～ 13：30</td></tr>
<tr><td>小論文 1　※①</td></tr>
<tr><td>13：30 ～ 14：30</td></tr>
<tr><td rowspan="4">英語英米文化学科</td><td>小論文 2　※①</td><td rowspan="4"></td></tr>
<tr><td>13：00 ～ 14：30</td></tr>
<tr><td>小論文</td></tr>
<tr><td>15：00 ～</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ドイツ語圏文化学科</td><td>面　接　※②</td><td rowspan="4">面　接　※②</td></tr>
<tr><td>13：00 ～ 14：30</td></tr>
<tr><td rowspan="2">フランス語圏文化学科</td><td>小論文</td></tr>
<tr><td>13：00 ～ 15：00</td></tr>
<tr><td rowspan="7">教　育　学　科</td><td>小論文</td></tr>
<tr><td rowspan="6">13：00 ～ 14：00</td><td rowspan="6"></td></tr>
<tr><td>小論文</td></tr>
<tr><td>14：25 ～ 15：45</td></tr>
<tr><td>集団面接</td></tr>
<tr><td>16：00 ～</td></tr>
<tr><td>個人面接　※②</td></tr>
</table>

※① 史学科の小論文 1 と小論文 2 との間に、休憩時間はありません。

※② 面接は、各学科の研究室や、指定の教室等で行います。
各受験者の集合時刻等、日程の詳細は、小論文実施の際にお知らせします。

試験会場について（構内案内図を参照）

小論文：西 2 号館

面　接：北 2 号館・各学科研究室（哲学科、史学科、英語英米文化学科、ドイツ語圏文化学科、フランス語圏文化学科）（予定）
北 1 号館・教育学科研究室（教育学科）（予定）

※選考当日の緊急連絡先：学習院大学アドミッションセンター　電話（03)5992-1083、(03)5992-9226

受験上の注意

(1) 受験者は、必ず試験開始時刻の 20 分前までに会場に入り、自分の受験番号の席についてください。
(2) スマートフォン・携帯電話・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器は、試験室に入る前に電源を切っておくとともに、アラーム機能を解除しておいてください。スマートフォン・携帯電話・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）を時計の代用として使用することは一切認めません。携帯電話・時計等の電子機器が鳴動した場合には、監督者が受験者本人の了承を得ずに該当物（鞄等に入っている場合は鞄ごと）を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。
(3) 試験内容に係る撮影・録画・録音を禁止します。
(4) 試験開始後 20 分を過ぎた場合は、原則として試験室に入ることを認めません。
(5) 受験票は、当日かならず携帯し、会場では机上に置いてください。
(6) 受験票以外に机上に置くことができるものは、黒鉛筆（シャープペンシル可）、ボールペン（黒・青）、鉛筆削り、プラスチック消しゴム、時計です。計算及び記憶機能付用品の持込みは、禁止します。
(7) 試験開始後 40 分間は、退室を認めません。
(8) 試験の際、不正行為を行った者は、受験資格及び入学資格を失います。
(9) 面接を待つ間は、携帯電話･スマートフォン･ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）･タブレット端末等の通信機器を使用することはできません。また、不正防止のため、面接の内容に関わるいかなる事柄も、他言したり SNS に公開したりすることを禁じます。

7 合格発表

令和８（2026）年 12 月４日（金） 10：00

1. 以下のホームページに合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。
   https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/
2. 合否に関するお問合せには、一切応じません。

8 入学手続

1. 合格者は、**令和８（2026）年 12 月 17 日（木）**までに納付金を一括納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を「簡易書留かつ速達」扱いで本学へ郵送して、入学手続を完了してください。上記の締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。
   ※入学手続書類の作成及び手続方法については、合格者に案内する「入学手続要項」に従ってください。
   出願時に高等学校等を「卒業見込」で受験・合格した方で、令和 9（2027）年 3 月 31 日（水）までに卒業することができない方は、入学の資格が取り消されます。

2. 入学手続時納付金
   令和 9（2027）年度入学者の納付金は現在未定です。ただし、令和 8（2026）年度の納付金については、8 頁の「10納付金」より参照できます。なお、納付方法及び金額は、「入学手続要項」に明示します。

3. その他
   ・学校推薦型選抜（公募制）では、「高等学校長又は中等教育学校長が各学科に関する適性を考慮し責任をもっ

て推薦する者」かつ「合格した場合は入学することを確約できる者」を出願条件としています。

・合格後（入学手続完了後も含む)、やむを得ない事情により入学辞退を申し出る場合は、入学辞退の理由を明記した「学校推薦型選抜（公募制）入学辞退願」（任意の書式）を、高等学校長から本学学長宛に提出しなければなりません。

・本学への入学手続を行った後、入学が不可能になり、令和 9（2027）年 3 月 31 日（水）16：00 までに入学辞退を申し出た者に対しては、入学金を除く入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。詳細は、本学アドミッションセンターへお問合せください。

「高等教育の修学支援新制度」（授業料等減免）

本学は、国の「高等教育の修学支援新制度」による授業料等減免の対象校として認定されています。授業料等減免に関する申請手続については、入学後に案内を行いますので、同制度の利用希望者であっても、合格者は一律に本要項及び入学手続要項に沿って入学手続を完了してください。

9 過去の志願者・合格者・入学者数

過去の志願者・合格者・入学者数については、以下のホームページをご確認ください（右記の QR コードからもアクセスできます)。

https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/past-exam-data/

10 納付金

納付金については、以下のホームページをご確認ください（右記の QR コードからもアクセスできます)。

https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/fee/

○寄付金

本学では、新入学生のご父母・保証人の皆様に、学習院の発展並びに教育改革推進のためのご寄付（任意）をお願いしております。入学後に改めてご案内をお送りする予定でございますので、ご理解のうえご協力くださいますようお願い申し上げます。

11 小論文の準備のために

ドイツ語圏文化学科

当日与えられる文章を読んで、課題について小論文を書くという形式で行われます。当日与えられる文章は、一般選抜（国語）の長文読解程度の長さの文章（日本語）です。内容的には、専門知識を必要としない一般的なものです。

小論文で重視されるのは以下の点です。

―与えられる文章の趣旨を要約できること。

―著者の視点を踏まえたうえで、自分の意見との相違ないし同意点を区別しながら、自分なりの観点を述べることができること。

―論旨が明確で、筋道の通った文章が書けること。

なお、ドイツ語圏又はドイツ語についての専門的な知識は問われません。むしろ現代社会のさまざまな問題について、自分なりの意見を持ち、それを自分の言葉で表現する力を評価することにしています。

準備としては、現代社会について広い問題意識を持ち、自分の意見を明確に表現する文章力をつけておくのがよいでしょう。そのためには、新聞記事や本を日頃からなるべく多く読んでおくこと、そして分からない用語があればその都度調べながら読むという習慣をつけておくことが重要です。
＊なお、面接試験においては、アドミッション・ポリシーに適う人材かどうかを見極めるための質問をします。

フランス語圏文化学科

出された日本語の課題について、2 時間の制限時間のなかで小論文を書いてもらいます。課題文は専門知識を必要としない一般的なもので、長いものではありません。この小論文は読解力を問うものではなく、与えられた課題に対して自分なりに深く考えているかどうかを問うものだからです。

小論文では以下のような点を重視しています。

―課題の内容を踏まえて、具体的な例を挙げながら論が展開されていること

―議論の筋道が通っており、明快な日本語で表現されていること

―独りよがりの論にならず、他人を納得させるだけの説得力を持っていること

必ずしもフランスの文化や文学と関係がなくても問題ありませんが、受験生がこれまでの人生のなかでどのような知識や教養を身につけてきたか、どれだけの精神の柔軟さや関心の広さを備えているか、という点も評価することにしています。

したがって、日頃から多様な文化・芸術に触れて旺盛な好奇心と幅広い問題意識を養うこと、さまざまな物事に対して権威を盲信することなく自分の頭で考えること、考えたことを明確に表現する文章力を読書などを通して身につけること、こういったことが小論文の準備となるでしょう。

⑫ 教育学科　内容と準備

①小論文

【内容】

当日与えられる課題の文章（図表を含む場合もある）をよく読み取ったうえで、課題に対して各自の考えを論理的に明確に記述することを求めます。文章の構成力や語彙力も総合的に評価します。

【小論文についてのアドバイス】

日頃から新聞や本を読んで自分の考えをまとめられるようにしておくことが有効です。論旨が明確になるように文章の構成を考えて記述できる力を身につけておくと良いでしょう。

②集団面接

【内容】

数名ずつのグループで、与えられた課題についてディスカッションを行い、その後、決められた時間内でディスカッションの内容についてプレゼンテーションをしてもらいます。ディスカッションとプレゼンテーションを通してコミュニケーション力、リーダーシップ、協調性、協働性、表現力等を総合的に評価します。なお、ディスカッションの課題は、教育現場や子どもに関わるものです。

【集団面接についてのアドバイス】

集団の中でお互いの意見に耳を傾けつつ、自分の考えを明確に相手に伝えられる力を身につけておくことが有効です。日頃から教育や子どもに関わる問題に関心を持ち、それらについて友人や家族と話し合う中で自分の意見を分かりやすく表現する練習をしておくと良いでしょう。

③個人面接

【内容】

1 人 10 分程度。

本学科を志望する理由や目指す教員像等に関する質問への回答を基に、本学科での勉学への適性を判断します。

【個人面接についてのアドバイス】

本学科の教育方針をよく理解し、本学科での勉学を通してどのような教員を目指したいのか自分の意志を明確にしておくと良いでしょう。

⒀ 入学検定料の返還手続

入学検定料の返還手続については、以下のホームページをご確認ください
(右記の QR コードからもアクセスできます)。

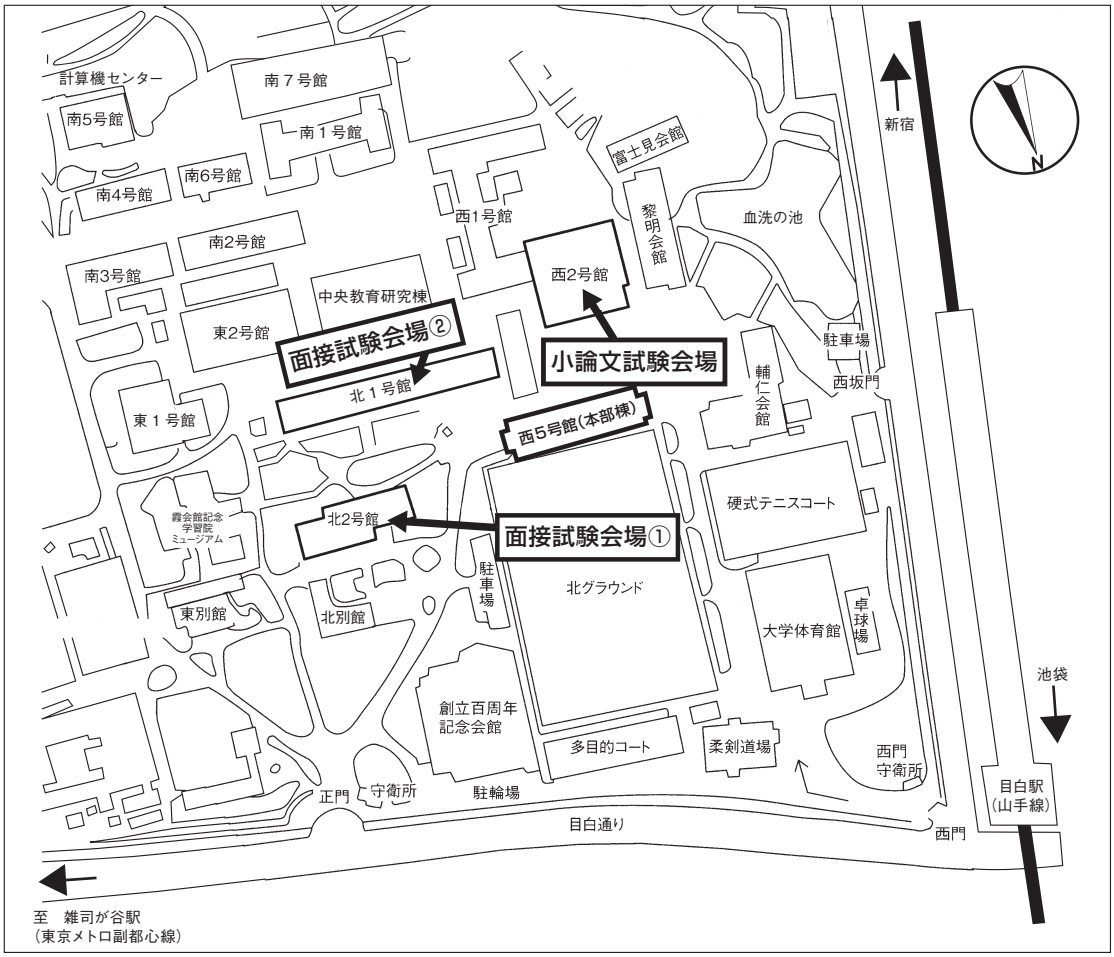
https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/refund/

⒁ 在留資格の取得

在留資格の取得については、以下のホームページをご確認ください
(右記の QR コードからもアクセスできます)。

https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/pass/residence/

⑮ **構内案内図**（アドミッションセンターは、案内図中央に位置する西 5 号館（本部棟）建物内 4 階です。）



（会場は変更になる場合があります）

交　　通：JR 山手線　目白駅下車徒歩 3 分
　　東京メトロ副都心線　雑司が谷駅下車徒歩 10 分
　　＊自動車による入構、駐車はできません。

試　験　場：小論文試験－西 2 号館
　　面 接 試 験－哲学科、史学科、英語英米文化学科、ドイツ語圏文化学科、
　　フランス語圏文化学科：北 2 号館　各学科研究室（面接試験会場①）
　　教育学科：北 1 号館　教育学科研究室（面接試験会場②）

⑯ Web 出願のご案内

❗ Web 出願に関する注意事項

・Web 出願は、学校推薦型選抜（指定校）、学校推薦型選抜（公募制）、総合型選抜（AO）、一般選抜で利用できます。
・一度出願した内容は、変更できません。
・詳しい出願手順については、Web 出願のページでご確認ください。
・出願には、UCARO の会員登録（無料）及びお気に入り大学選択が必須となります。
※ UCARO とは、受験生が利用するシステムを集約した Web 上のポータルサイトです（Web 出願サイトでの出願登録時に会員登録することもできます）。

1. Web 出願のページへアクセス

Web 出願のページには、本学入試情報ホームページからアクセスできます。10 月 19 日（月）より公開します。

学習院大学 GAKUSHUIN UNIVERSITY ●本学入試情報ホームページ
https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/

2. 出願登録

画面の案内に従って、出願情報、出願者の個人情報を入力します。
※登録した情報に誤りがあると、出願を受け付けられない場合があります。
※ JIS コード第 1、第 2 水準以外の文字（例：髙、﨑）は入力できません。代替の漢字（ない場合はカタカナ）を入力してください。なお、文字によっては、システムの都合上対応できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

3. 出願内容の登録完了

出願番号	

①出願番号をメモするか画面を印刷します。
※出願内容、決済に必要な番号を後で確認する場合に必要です。
②決済に必要な番号をメモするか画面を印刷します。
※決済に必要な番号については、実際の画面でご確認ください。
③出願登録完了時に表示される宛名ラベルを印刷し、必要書類の提出時に封筒に貼付してください。
※プリンタをお持ちでない等を理由に宛名ラベルを印刷できない場合は、市販の封筒に宛名ラベルの内容を全て転記してください。

4. 入学検定料支払

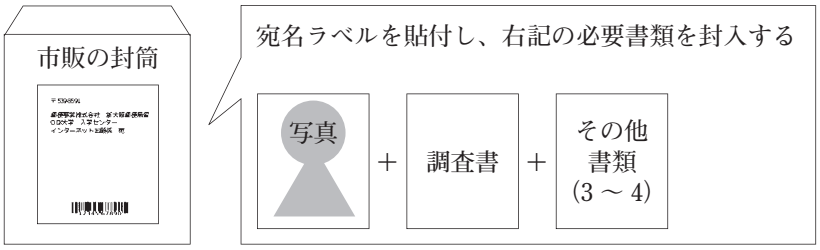
入学検定料の支払方法として、コンビニエンスストア、金融機関 ATM（Pay-easy）、ネットバンキング（Pay-easy）、クレジットカードが選択できます。
※入学検定料の他に手数料が必要です。

5. 出願登録内容の変更

個人情報については、入学検定料を支払った後でも変更することができます。出願書類の郵送前と郵送後で手続が異なりますので、以下のとおりご対応ください。
郵送前：以下のホームページ（右記の QR コードからもアクセスできます）より「【一般選抜以外】個人情報訂正願」をダウンロード・印刷し、必要事項を記入のうえ、出願書類と併せてご提出ください。
郵送後：以下のホームページ（右記の QR コードからもアクセスできます）より「【一般選抜以外】個人情報訂正願」をダウンロード・印刷し、必要事項を記入のうえ、本学アドミッションセンター（adms-enq@gakushuin.ac.jp）にお送りください（郵送も可としておりますが、送付先は同ホームページをご確認ください）。
https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/correction-personal-info/

6. 出願書類の提出

市販の封筒に宛名ラベルを貼付し、出願書類を封入したうえで、「簡易書留かつ速達」扱いで送付してください（郵送のみ、出願期間内必着）。



必要書類（4 頁参照）

1. 写真 2 枚（縦 4cm × 横 3cm、裏面に志望学科と氏名を記入）
2. 調査書
3. その他書類（3 ～ 4）

7. 受験票・受験番号の取得

受験票は必ず各自で UCARO から印刷し、試験当日に持参してください。郵送は行いません。また、スマートフォン等での UCARO の画面表示での受験はできません。

本学アドミッションセンターでは受験票の発行は行いませんので、「1. 取得可能期間」内に UCARO の「受験票・受験番号照会」にて、受験番号を確認してください。

1. 取得可能期間

令和 8（2026）年 11 月 11 日（水）00：00 ～令和 9（2027）年 3 月 31 日（水）23：59

2. 取得方法

(1) UCARO にログインし、メニューにある「受験一覧」で受験票の印刷を希望する試験を選択してください。「受験票･受験番号照会」の画面に進み「受験票を印刷する」ボタンをクリックし、画面の案内に従って受験票を印刷してください。

(2) 受験票は、必ず A4 サイズの白紙にタテ方向で印刷してください。カラー・白黒は問いません。受験票が出力できない等の場合は、UCARO・Web 出願ヘルプデスクに連絡してください。

(3) 受験票（裏面も含む）には、一切の書き込みを禁止します。試験当日、書き込みのある受験票を持参した場合、不正行為となることがあります。

8. 問合せ先

お問合せの内容により、連絡先が異なります。下記の問合せ先にご連絡ください。

問合せ内容	問合せ先	電話番号
UCARO 及び Web 出願システムの操作方法・入学検定料の支払について	UCARO・Web 出願ヘルプデスク	03-6634-6494
	時間　10：00 ～ 18：00	
入学試験について（UCARO 及び Web 出願システムの操作方法・入学検定料の支払を除く）	学習院大学アドミッションセンター	03-5992-1083 03-5992-9226 adms-enq@gakushuin.ac.jp
	時間　月曜日～金曜日　9：00 ～ 11：30、13：00 ～ 16：30 土曜日　9：00 ～ 12：00	

※ご意見・お問い合わせ内容等の正確な把握や今後のサービス向上のために、通話を録音させていただきます。

※本冊子に関するお問合せは、下記宛にお願いいたします。

学習院大学アドミッションセンター（西 5 号館 4 階）

〒171-8588　東京都豊島区目白 1 ー 5 ー 1
TEL　（03）5992 ー 1083・（03）5992 ー 9226
Email　adms-enq@gakushuin.ac.jp
窓口受付時間　平　日　9：00〜11：30、13：00〜16：30
土曜日　9：00〜12：00
https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/